

新徳山駅ビルシンポジウム

担当部署

中心市街地整備課

事務事業名

中心市街地活性化事業

根拠条文

第6条第1項第5号

公表時期

平成28年1月4日

実施日時・開催場所

平成28年1月30日 13時30分から15時30分まで
周南市徳山保健センター

対象者・参加者数

対象者:主に市民
参加者数:300人



解体から建築へと目に見えて動き出した新徳山駅ビル整備事業についてシンポジウムを開催

市では平成25年11月に「新たな駅ビル整備基本構想」を策定し、周南市の顔であり中心市街地活性化の核施設となる、新徳山駅ビル（徳山駅前賑わい交流施設）の整備を進めています。

シンポジウムは、市民の皆さんに新駅ビルについて理解を深めていただくことを目的に開催したもので、整備状況を市が説明した後、「賑わいと交流・居場所・おもてなしの場」をテーマにまちづくり関係者や建築の専門家などによるパネルディスカッション、来場者との質疑応答を行いました。

事業紹介

中心市街地活性化

中心市街地活性化に向けて

徳山駅周辺の市街地は、周南市の顔・玄関口であるとともに、周南地域経済の中心地でもある非常に重要な場所です。現状を放置することは、周南地域全体の活力の低下に繋がることから、安心安全な住民生活や産業・雇用等の地域経済の発展、持続可能な都市経営を実現するため、民間と行政が協力して早急に対応していく必要があります。

